



平成22年6月17日

各位

上場会社名 株式会社キューソー流通システム
 本店所在地 東京都調布市小島町1丁目32番地2
 代表取締役社長 八木 博
 コード番号 9369 東証第一部
 問い合わせ先 取締役執行役員管理本部長 一瀬 治郎
 (TEL. 042-441-0711)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、本年1月8日の「平成21年11月期 決算短信」で公表した平成22年11月期（平成21年12月1日～平成22年11月30日）の第2四半期累計期間および通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第2四半期累計期間業績予想数値の修正（平成21年12月1日～平成22年5月31日）

(連結)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	65,000	90	70	△140	△11円05銭
今回修正予想 (B)	66,170	740	620	15	1円18銭
増減額 (B-A)	1,170	650	550	155	12円23銭
増減率 (%)	1.8%	722.2%	785.7%	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年11月期第2四半期)	67,057	453	442	4	0円33銭

(個別)

(金額の単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	41,800	△150	△80	△100	△7円89銭
今回修正予想 (B)	42,990	140	220	120	9円47銭
増減額 (B-A)	1,190	290	300	220	17円36銭
増減率 (%)	2.8%	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年11月期第2四半期)	43,717	△209	△160	△120	△9円51銭

2. 平成 22 年 11 月期通期業績予想数値の修正（平成 21 年 12 月 1 日～平成 22 年 11 月 30 日）

（連結）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	1 3 2, 4 0 0	1, 2 0 0	1, 1 6 0	2 6 0	20 円 52 銭
今回修正予想（B）	1 3 4, 0 0 0	1, 5 0 0	1, 4 0 0	9 0	7 円 10 銭
増減額（B－A）	1, 6 0 0	3 0 0	2 4 0	△1 7 0	△13 円 42 銭
増減率（%）	1. 2 %	2 5. 0 %	2 0. 6 %	△6 5. 3 %	—
（ご参考）前期実績 （平成 21 年 11 月期通期）	1 3 5, 3 8 1	1, 5 2 3	1, 5 4 6	3 7 1	29 円 35 銭

（個別）

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	8 5, 0 0 0	4 2 5	5 0 0	1 5 0	11 円 84 銭
今回修正予想（B）	8 6, 8 0 0	5 5 0	6 5 0	2 4 0	18 円 94 銭
増減額（B－A）	1, 8 0 0	1 2 5	1 5 0	9 0	7 円 10 銭
増減率（%）	2. 1 %	2 9. 4 %	3 0. 0 %	6 0. 0 %	—
（ご参考）前期実績 （平成 21 年 11 月期通期）	8 7, 5 0 8	3 6 2	4 4 6	1 9 9	15 円 74 銭

3. 修正の理由

第2四半期累計期間

平成 22 年 1 月 8 日に公表いたしました業績予想に対し、売上高は景気悪化の影響が予想を下回ったため前回発表の予想を上回る見込みであります。利益は、運送機能の再構築に向けた合理化改善策の実行と、倉庫内業務の標準化を中心とした保管機能の再構築の進捗などにより前回発表予想を上回る見込みであります。

通期

売上高は、既存取引の売上高の減少傾向は続くものの、大手外食チェーンなどの新規案件獲得が寄与し、連結売上高 1, 3 4 0 億円と前回発表予想を上回る見込みであります。利益は、運送機能の再構築に向けた合理化改善策の継続的な取り組み、倉庫内業務の標準化を中心とした保管機能の再構築の効果発現の寄与を見込みますが、景気および燃料単価の動向が不透明なことなどから、上記のとおり通期業績予想を修正いたしました。

（注）上記の予想は、本日現在における入手可能な情報および業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としており、実際の業績は様々な要因で予想と異なる結果となる可能性があります。

以 上